

保健所と連携を取っています。学校からは席次表、時間割、行動記録等いろいろな書類を提出しています。保健所から聞き取り調査があり、濃厚接触者と認定があったら、保健所から保護者に連絡がいきます。今保健所はパンク状態でなかなか先に進めない状態です。とにかく学級閉鎖をしたクラスは、土日でも感染対策を続けてください。

2



大江の木



熊本県も「まん延防止等重点措置」の適用を要請しましたね。19日にも適用を決定する方針だとか。そうなると、また分散登校になるのでしょうか・・・保護者も心づもりをしておいてください。

1月18日
No.126

学級閉鎖のクラスは、リモート授業を行います。

新型コロナウイルス感染症にかかる対応について

この度、本校の児童が、新型コロナウイルスのPCR検査の結果、陽性と確認されました。これを受けまして、熊本市教育委員会並びに熊本市保健所と連携し、感染拡大防止を図るため、下記の対応を行うこととしました。つきましては、ご心配をおかけいたしますが、下記についてご留意いただき、ご対応ご協力をよろしくお願いいたします。

- 1 該当学級につきましては、保健所の詳細な調査結果が出るまで、明日1月19日(水)～21日(金)を学級閉鎖といたします。
- 2 校内の関係箇所につきましては、消毒作業を全て済ませております。
- 3 お子様の健康管理につきましては、引き続きご家庭での丁寧な対応をお願いいたします。発熱等の風邪症状がある場合は、かかりつけ医や発熱患者専用電話(0570-096-567)へご連絡ください。なお、その際は、学校への連絡もお願いいたします。
- 4 今後の対応に変化がありましたら、随時、安心メール等で連絡いたします。
- 5 新型コロナウイルスに感染した児童やそのご家族には、何の非もありません。つらい思いをしているのは当人でありその家族です。**保護者の皆様におかれましては、冷静に良識ある判断で今回の状況をとらえていただき、感染者探しや噂をながすなどといったことは絶対になさらないよう、心よりお願い申し上げます。**

おおえのきプロジェクト(3年生)

3年生の総合的な学習の時間は「命をつなげよう～おおえのきプロジェクト～」という学習をしています。

「おおえのき」について、知らない子ども、保護者も増えました。それは職員も同じ。私も写真でしか知りません。「おおえのき」とはどんな木なのでしょう。それを3年生が調べているのです。

おおえのきは、かつて本校の運動場にそびえたっていた「大えのき」のことで「大江の木」とも呼ばれていたそうです。平成27年8月25日に通過した台風15号により、折れて倒れてしまいました。倒壊したおおえのきから採取された小枝を基に苗木として育てられ、現在は切り株の横に跡継樹が植えられ大事にされてきました。その当時を知る児童



は全て卒業し、ほとんどの職員も詳細を知らないのが現実です。そこで3年生の総合では、様々な方法で情報を収集しながら、なぜシンボルツリーであったのか、何がおおえのきにあったのかを紐解いていっています。

先週は、樹木医の今村先生親子に来ていただきました。まずは感染防止のため教室をZoomでつないでお話を聞き、そして全員で外に出て、おおえのきを眺めながら、おおえのきの想いや先輩たちの想いを聞きました。

そして、昨日はその続きの授業があっていました。樹木医の今村先生のお話を聞いて考えた事、思った事を出し合っていました。3年生が、自分たちの学校のシンボルに親しみをもち、命の歴史を引き継いでくれたら、すてきななあと思います。自分たちは何ができるかを考え実践してくれたらうれしいです。

- 倒れた時、誰もけがをしなかった。大江小のみんなのためだと思った。
- 悲しかった ○また立派な木を育てたい。
- 「おおえのき」の事を自分たちでもっと知って、いろいろな人にも知ってもらいたい。
- 卒業生の思いを、今学校にいる自分たちが大切にしたい。
- 先輩に感謝したい。